

若者に選ばれる町を創る

『フケわからん町』

和気町の関係人口創出事業

「都会に出た若者がいつか帰って来たいと思える町」

「今いる若者が住み続けたいと思える町」



■ 和気町の概要について

和気町は、岡山県の東南部に位置する自然豊かな町です。平成18年3月に、旧和気町、旧佐伯町の両町が合併したことにより誕生しました。

東西に「和気インター」を擁する山陽自動車道と、「和気駅」を擁するJR山陽線が走るなど、岡山県東部の公共交通網の要衝となっています。



面積

144.21km²

人口

約 13,000人



種類の数日本一の藤公園



桜の名所「片鉄ロマン街道」 (サイクリングロード)

4月～5月しか観光資源がありません。

無いモノは見つける。
それが無理なら創ればいい。

ターゲット

20代～30代の女性

(理由)

- SNSでの情報発信を活発に行う。
- 情緒的価値が行動変容が直結しやすい。
- 人口減対策のキーパーソン。

なにより、和気町に一番不足している方たち

ポップカルチャーの活用

岡山が舞台の人気マンガとのコラボレーション

推し[♡]が[★]武道館[♡]いって[♡]くれたら[♡]死ぬ[♡]

OSHI GA BUDOKAN ITTEKURETARA SHINU

20代～30代の女性が読者のボリュームゾーン

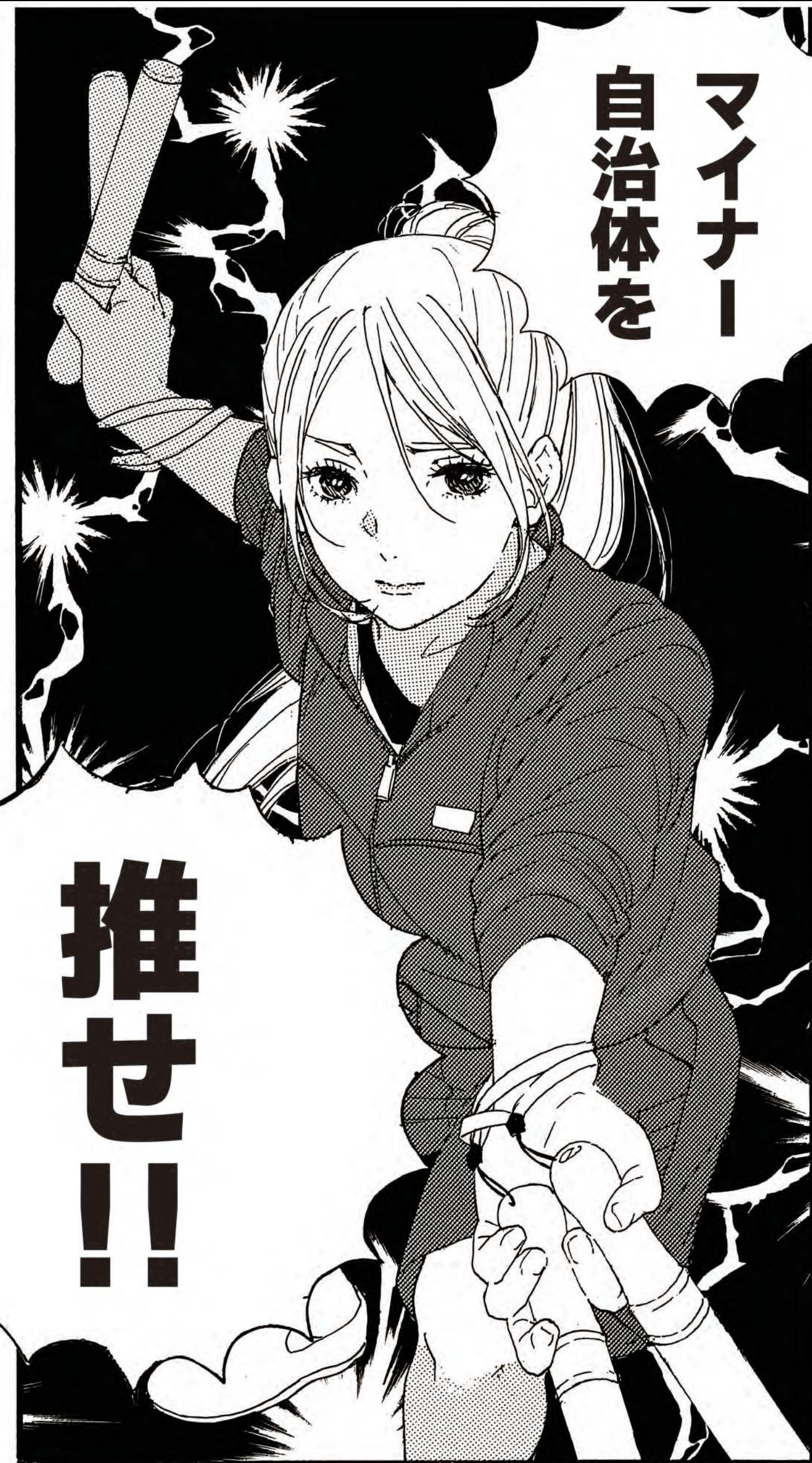
わ け ちょう
和気町は、自治体界の
地下ドルです。

和気町ファンクラブはコミックマーケット102に参加します！

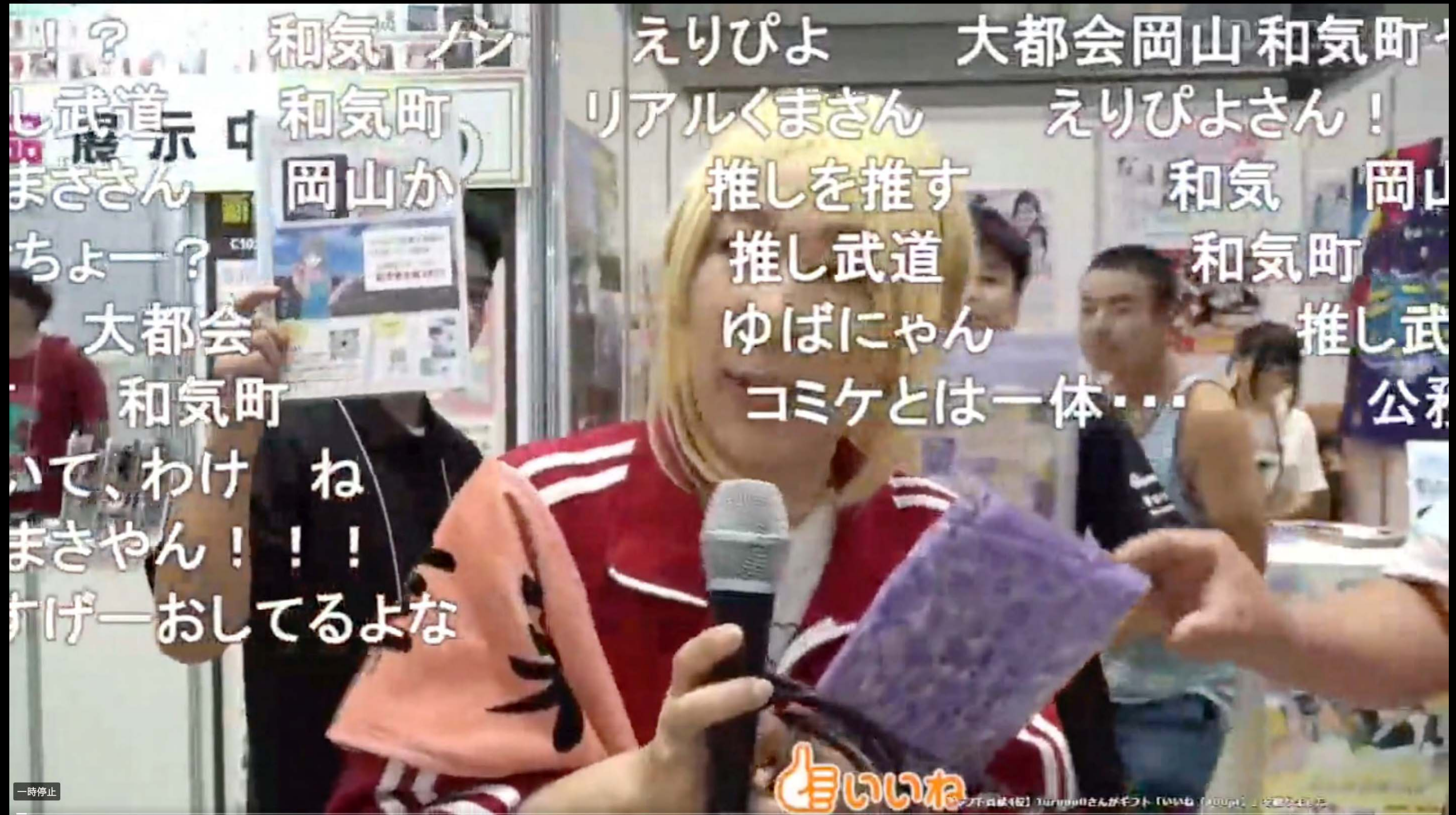
ブース番号:1334



もし、自治体をアイドルに例えるとするならば『箱根』『鎌倉』『軽井沢』など、認知度の高い自治体はメジャーアイドル、和気町は岡山県の中ですら知らない人がいるような自治体で、いわば地下アイドルといった存在だと思っています。これからPR活動を行うにあたり、全国に情報発信をしていく和気町の姿と、地下アイドルが武道館を目指して活動する姿には通じるものがあると私たちは考えました。



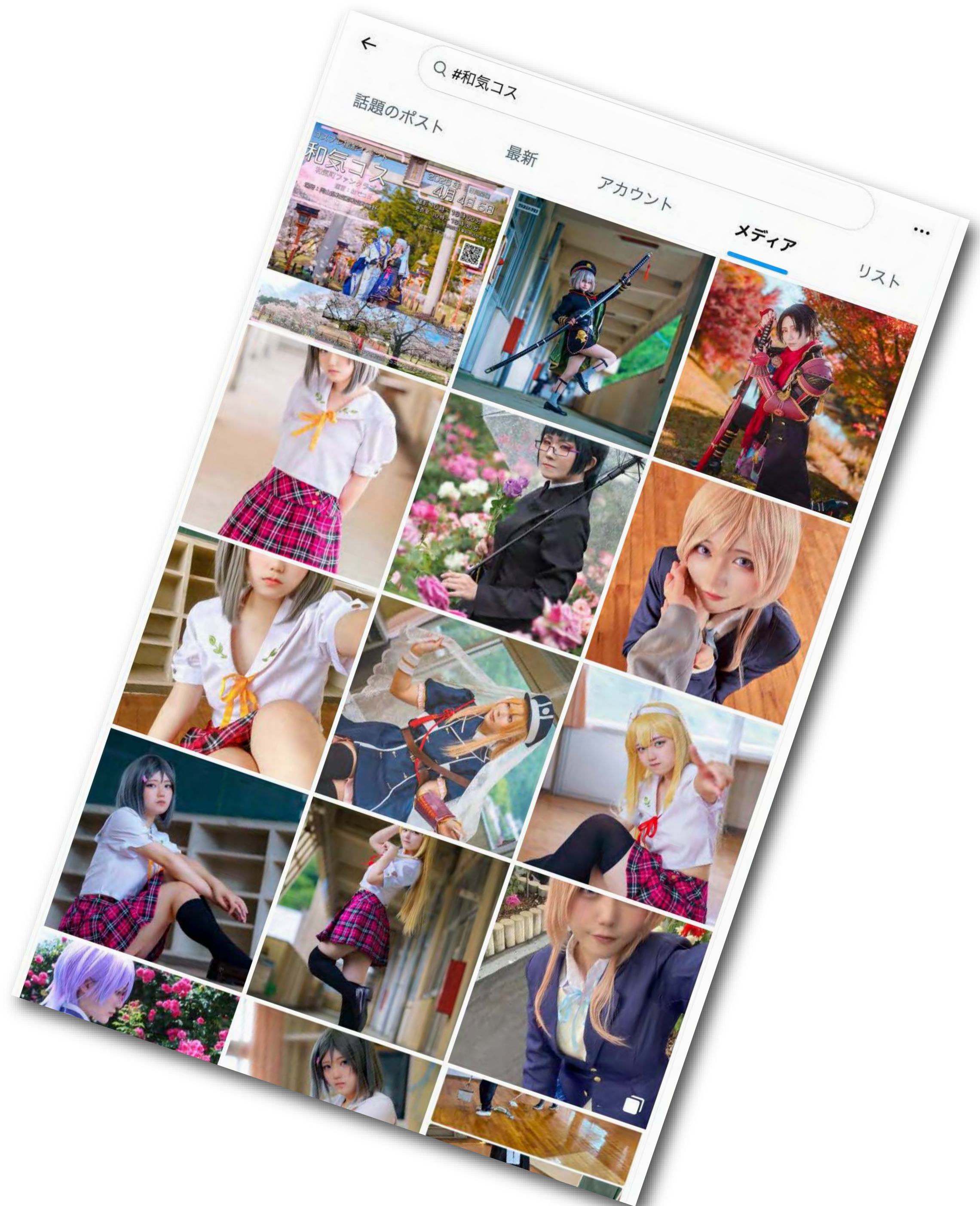
「推しが武道館いってくれたら死ぬ」©平尾アウリ/徳間書店



コスプレイベントの実施



参加者の 80%以上が20代～30代女性



「実績：年間500人集客」

2025年の和気町内でのイベント実績

- ・ 桜の季節（4月）
- ・ 藤の季節（5月上旬）
- ・ バラ園と廃校利用（5月下旬）
- ・ 紅葉の季節（11月中旬）
- ・ ふるさとまつり（11月下旬）



若者と住民が触れ合うキッカケを増やす取組

自治体も“推し活”時代？ 岡山・和気町の「ワケわからん町」戦略

平本泰章 有料記事

2025/8/9 07:15

保存



5月下旬に「ファンミーティング」として開催したコスプレイベントの様子＝和気町提供



コスプレで使った学校の掃除などのボランティア活動を実施。

地域住民や高齢者と触れ合う機会を創ることで地域の若返りを図っている。

豊かな自然環境を活かした教育のプログラム実施



講師：片田陽依さん

虫プロデューサー
俳優・劇伴作曲家

虫の魅力を伝えるYouTubeのフォロワー数は約10万人



自由研究を通じて、好奇心を育て疑問を持つことの大切さを伝える取組。

これらの取組を町のファンクラブで運営しています。

公式LINE登録者数

4,259人

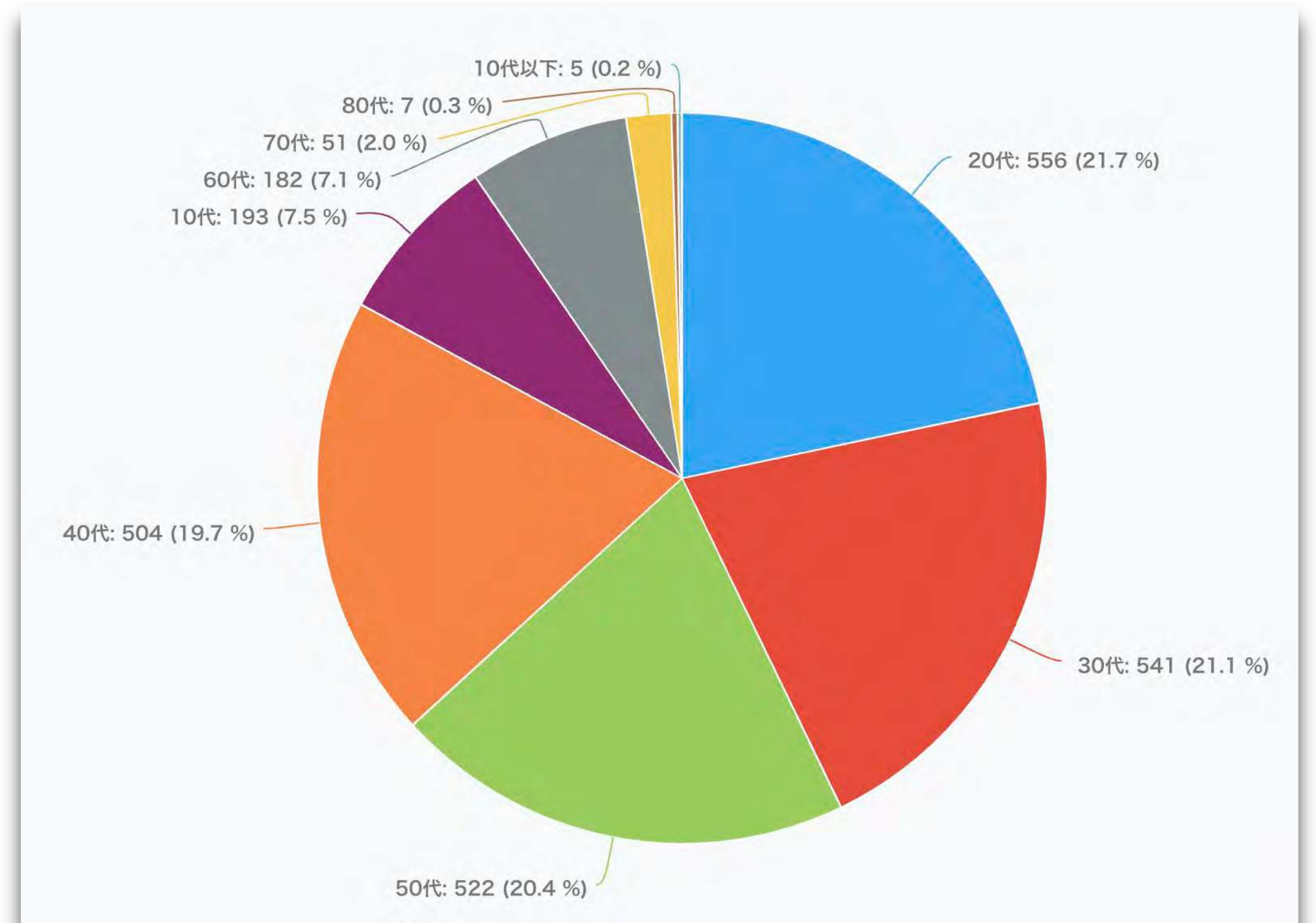
(開封率約60%・クリック率15~20%)

ファンクラブ会員数

2,562人

(氏名・住所・年齢・性別・連絡先の登録が必要)

39歳以下の女性の割合は、
全体の約30%



会員の約50%が39歳以下、約60%が岡山県外。

企画力とプロモーションで、関係人口を拡大させて
町を元気にしています。

皆様のご協力をどうぞよろしくお願いします。

今までの取組が気になる方は、
「和気町 関係人口」で検索してみてください。

ご清聴ありがとうございます。